

労働者健康福祉機構 平成23年度業務実績参考資料

- ◎個別病院ごとの診療機能等・・・・・・・・・・ 1
- ◎各労災病院の特徴と政策的役割・・・・・・・・ 5

独立行政法人 労働者健康福祉機構

個別病院ごとの診療機能等

	承認 病床数	主な指定・届出等の状況(平成24年6月1日現在)						
		DPC 対象 病院	一般病棟入院基本料		地域医療 支援病院	がん診療 連携拠点 病院	災害拠点 病院	アスベスト 疾患セン ター(◎ブロック センター)
			7対1	10対1				
道央せき	157			○				
道 央	312	○		○				◎
釧 路	500	○		○		○		○
青 森	474	○	○		○			
東 北	553	○	○		○	○	○	◎
秋 田	250			○				
福 島	406	○	○		○	○		
鹿 島	300	○		○			○	○
千 葉	400	○		○	○	○		○
東 京	400	○	○		○			○
関 東	610	○	○		○		○	○
横 浜	650	○	○		○	○	○	◎
燕	300	○		○	○			
新 潟	360	○	○		○	○		○
富 山	300	○		○		○		○
浜 松	312	○	○		○			○
中 部	621	○	○		○		○	○
旭	250	○	○					◎
大 阪	678	○	○		○	○		
関 西	642	○	○		○	○		○
神 戸	360	○	○					◎
和 歌 山	303	○	○		○		○	○
山 陰	383	○		○	○			○
岡 山	363	○	○		○			◎
中 国	410	○	○		○		○	○
山 口	313	○	○		○		○	○
香 川	394	○	○		○	○		○
愛 媛	306	○	○					○
九 州	450	○	○		○			○
門 司セン	250	○		○				
長 崎	350	○	○		○			◎
熊 本	410	○	○		○	○	○	○
合 計	12,767	30	22	10	22	11	9	25

個別病院ごとの診療機能等

	平成23年度業務実績								
	平均在院日数	紹介率 %	逆紹介率 %	地域連携パス	クリニカルパス件数	クリニカルパス適用率 %	患者満足度調査		
							入院総合評価	外来総合評価	入外平均評価(%)
道央せき	19.7	8.1	15.0	1	29	98.0	86.5	69.8	72.9
道 央	18.6	32.5	25.6		84	86.0	87.3	82.3	83.5
釧 路	16.1	63.8	39.4	5	98	85.3	84.9	74.4	77.9
青 森	17.5	51.7	64.5		90	92.7	88.4	75.8	79.0
東 北	13.8	60.1	39.2	7	121	70.3	89.7	77.7	81.8
秋 田	19.1	18.1	12.8		47	93.2	91.6	83.2	86.1
福 島	17.4	80.2	65.1	5	63	84.7	92.6	71.6	79.6
鹿 島	18.1	26.7	32.6		50	100.0	90.8	70.7	75.2
千 葉	11.8	74.1	55.3	5	359	100.0	88.8	71.7	76.9
東 京	15.2	72.1	45.9	1	114	92.0	88.4	76.9	80.4
関 東	14.6	74.5	44.0	7	180	95.6	92.8	82.0	85.9
横 浜	11.3	66.6	36.1	9	212	99.5	90.5	78.8	82.5
燕	20.0	78.3	44.6	1	98	100.0	86.3	73.5	76.1
新 潟	16.5	53.2	39.2	6	160	100.0	88.3	70.8	77.0
富 山	16.0	30.5	17.4	7	87	98.4	82.6	67.6	71.4
浜 松	15.6	73.0	36.4	6	61	63.7	89.3	73.1	77.6
中 部	14.4	62.7	71.8	7	147	65.5	93.2	77.5	81.2
旭	14.5	41.3	23.4	1	54	100.0	89.7	71.6	75.8
大 阪	11.0	76.4	93.4	8	190	90.7	92.0	79.2	84.7
関 西	12.4	69.6	61.7	7	268	65.6	94.0	86.1	89.5
神 戸	17.7	48.6	30.6		57	88.4	96.2	84.5	88.1
和 歌 山	13.3	53.5	54.8	2	112	80.5	95.3	78.0	83.8
山 陰	16.8	56.4	60.4	2	146	100.0	89.9	78.1	82.1
岡 山	16.6	57.0	76.3	2	113	92.8	88.7	79.4	81.4
中 国	14.8	75.0	57.1	2	123	77.2	86.5	76.5	81.4
山 口	16.5	59.0	38.1	2	91	80.6	90.9	75.8	81.3
香 川	13.6	77.6	47.4	8	589	96.3	92.2	72.5	77.8
愛 媛	16.8	33.8	32.8		175	92.6	92.1	69.7	75.3
九 州	15.5	53.4	67.7	2	152	92.9	87.0	86.1	86.3
門司セン	19.3	88.7	91.3		48	57.0	89.7	81.1	83.7
長 崎	18.0	64.8	51.8	4	123	96.8	92.1	81.9	85.4
熊 本	14.8	72.3	57.8	7	149	68.8	89.4	75.3	80.9
合 計	14.7	60.9	49.4	114	4,390	86.7	90.5	77.2	81.4

個別病院ごとの診療機能等

	平成23年度業務実績									
	救急患者数		労災患者 比率% (入院)	労災患者 比率% (外来)	労災疾病研究		労働局依頼の意見 書作成・鑑別診断 件数		アスベスト 健診件数	特殊健康 診断被検 者数
	患者総数	(再掲) 救急車搬送 患者数			主任研究 病院	分担・共同 研究病院	意見書作成	鑑別診断		
道央せき	180	135	11.9	8.4		○	87	1		111
道 央	3,253	1,214	14.1	11.0	○	○	130	14	52	1,850
釧 路	4,138	1,565	2.7	6.5		○	182	2	16	439
青 森	5,369	1,064	3.9	3.2		○	33	5	54	417
東 北	5,901	2,309	2.7	5.3	○	○	97		506	1,251
秋 田	1,691	398	2.3	3.1		○	20			170
福 島	4,491	1,758	1.3	3.6		○	20	5	4	350
鹿 島	4,405	1,285	4.5	3.0		○	60		14	288
千 葉	10,335	3,021	1.9	3.3		○	153	1	804	1,652
東 京	8,838	3,518	3.3	4.9	○	○	153		762	1,505
関 東	12,037	5,111	2.0	2.7	○	○	277	5	231	1,019
横 浜	20,963	5,770	1.7	4.7	○	○	226	1	315	900
燕	3,344	1,661	4.5	4.9	○		45		13	119
新 潟	6,456	2,153	3.6	3.0		○	77	3	143	298
富 山	4,372	1,229	3.8	5.8		○	41	7	24	757
浜 松	6,911	3,077	1.4	3.9		○	66		30	441
中 部	12,947	3,773	2.8	7.5	○	○	227		101	912
旭	9,675	1,977	4.3	6.2		○	126		83	1,506
大 阪	4,701	2,216	1.5	2.5	○	○	114	8	377	925
関 西	5,191	2,787	1.4	4.4	○	○	159		1,076	2,071
神 戸	3,365	1,078	1.0	2.5		○	95		27	668
和 歌 山	13,228	3,220	0.7	1.6	○	○	43	2	25	759
山 陰	7,843	2,530	1.6	3.1	○		38	4	82	145
岡 山	8,744	2,466	7.2	6.8	○	○	88	10	2,286	3,200
中 国	12,506	3,379	3.1	5.4		○	15	58	40	1,155
山 口	6,151	1,871	4.1	4.6		○	84	7	67	256
香 川	9,387	3,215	2.6	14.8	○		130		211	7,398
愛 媛	3,198	731	4.6	7.5	○	○	39	21	94	1,021
九 州	8,517	2,349	2.4	4.1	○	○	126	6	663	1,519
門 司 セ ン	3,124	801	1.4	2.1		○	38		189	433
長 崎	5,009	1,943	4.6	5.2		○	117	6	352	800
熊 本	12,089	3,357	1.8	4.4		○	121	2	11	608
合 計	228,359	72,961	3.0	5.0	15	32	3,227	168	8,652	34,943

個別病院ごとの診療機能等

	平成23年度業務実績				
	臨床研修				専門・ 認定 看護師数 (H24.4.1現在)
	指定条件		研修医 受入数 (H24.4.1現在)	専修医 レジデント 受入数 (H24.4.1現在)	
	基幹型	協力型			
道央せき					2
道 央	○	○		1	3
釧 路	○	○			10
青 森	○	○			4
東 北	○	○	8	3	5
秋 田		○			0
福 島	○	○			4
鹿 島		○			5
千 葉	○	○	6	2	7
東 京	○	○	5	4	13
関 東	○		12	7	14
横 浜	○	○	15	15	15
燕		○		1	6
新 潟	○	○			6
富 山		○			4
浜 松	○	○			3
中 部	○	○	12	13	9
旭	○	○	4	5	6
大 阪	○	○	12	21	17
関 西	○	○	8	12	17
神 戸	○	○	6	11	6
和 歌 山	○	○	1		5
山 陰	○	○	5	1	3
岡 山	○	○	4	1	7
中 国	○	○	4		3
山 口	○	○		1	7
香 川	○	○	4	4	9
愛 媛	○	○			1
九 州	○	○	7	3	6
門 司 セ ン		○			2
長 崎	○	○			5
熊 本	○	○	3		5
合 計	26	30	116	105	209

各労災病院の特色と政策的役割

病 院 名 ()内は開設年月 承認病床数 (H24.6.1現在)	常 勤 医師数 H24.4.1現在	労災疾病等13分野医学 研究における位置付け		◎セア スバ ス ブ ロ ク セ ン タ ー 疾 患	勤 労 者 心 の 電 話 相 談	地域保健医療計画等における位置付け (H24.4.1現在)										がん 診 療 連 携 拠 点 病 院	災 害 拠 点 病 院	概ね10km以内の主な公的病 院 (労災病院からの直線距離) ※太字は厚労省所管の国立病 院等	労災病院における特色
		センター 病 院	協力 病 院			4 疾病					5 事業								
						が ん	脳 卒 中	筋 梗 塞	糖 尿 病	救 急	火 災	小 児	産 科	周 産 期	産 科				
北海道中央労災病院 (S30. 8) 312	37	○(じん肺)	○(振動障害) ○(アスベスト)	◎					○	○								○岩見沢市立総合病院(2.8km) ○市立三笠総合病院(7.6km)	・じん肺症の診断、治療、リハビリテーションの専門病院として北海道唯一の実績 ・北海道における職業性呼吸器疾患の予防、治療及び研究の拠点病院として道内全域から患者受入れ ・「粉じん等による呼吸器疾患」のセンター病院(労災疾病研究センター)であり、アスベスト疾患ブロックセンターも設置し、地域医療機関と連携しながら、診断、治療、症例収集を実施 ・南空知地域において岩見沢市立総合病院とともに救急の二本柱 ・市内の脳外科専門病院との間で救急患者の相互受入体制を構築
北海道中央労災病院 せき損センター (S30. 8) 157	16		○(せき損)															○市立美瑛病院(1.1km)	・骨髄損傷、頸髄損傷、外傷性骨折等の整形外科を主体とする外科系病院 ・北海道全域における唯一のせき損センターとして最先端のせき損医療を提供、専門センターとして「腰痛・せき損センター」を ・広域災害など緊急時の患者搬送用として保有しているヘリポートを利用し、年間約50人のせき損患者を受け入れ ・地域医療計画において「がん」、「脳卒中」(回復期)、糖尿病とその他の生活習慣病全般を中心として医療を提供 ・勤労者心の電話相談開設により過労自殺など自殺予防対策を推進するとともに、女性外来を設置して勤労女性の健康管理を推進 ・振動障害についての研究や高度専門的医療の提供にも実績
釧路労災病院 (S35. 1) 500	58		○(振動障害)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○市立釧路総合病院(3.6km) ※地域がん診療連携拠点病院 ○釧路赤十字病院(0.6km)	・充実したリハビリテーション施設をもとに、職場復帰のためのリハビリテーション医療において地域に貢献 ・道東地区における外科、脳神経外科、整形外科領域の中核病院 ・25次救急の実施、24時間応答体制の確立、ドクターヘリへの参加協力等により救急医療・災害医療の面で地域医療に貢献
青森労災病院 (S37. 2) 474	34		○(職場復帰リ)															○国立病院機構八戸病院(4.5km) ○八戸市立病院(3.7km) ※地域医療支援病院 ※地域がん診療連携拠点病院 ○八戸赤十字病院(8.3km)	・原子力関連施設が立地したところから、放射能被曝担当病院に指定され、原子力関連施設(日本原燃)との患者受入締結施設であり、共同で被ばくを想定した患者受入れの訓練を定期的実施 ・地域医療計画において八戸地域を中心とした二次救急医療等において「地域医療ネットワークの中心」として医療を提供しているとの評価 ・青森がん診療連携協議会に参加し、がん診療連携拠点病院と連携
東北労災病院 (S29. 1) 553	89	○(脳・心疾患)	○(物理的因子) ○(アスベスト)	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○仙台社会保険病院(0.8km) ○東北大学病院(1.8km) ※地域がん診療連携拠点病院 ○仙台市立病院(3.8km) ○国立病院機構仙台医療センター(3.8km) ※地域医療支援病院 ※地域がん診療連携拠点病院 ○東北厚生年金病院(8.2km) ※地域医療支援病院 ○財団法人仙台市医療センター ○仙台オープン病院(3.8km) ※地域医療支援病院 ○仙台赤十字病院(6.1km)	・「業務の過重負荷による脳・心臓疾患(過労死)」のセンター病院(労災疾病研究センター) ・「高・低温、気圧、放射線等の物理的因子による疾患」分野についての研究や高度専門的医療の提供にも実績 ・地域がん診療連携拠点病院として、リニアック(放射線治療機器)を設置し、また災害拠点病院として貢献 ・アスベスト疾患ブロックセンターとして、東北地区のアスベスト診断、治療等に貢献 ・職業性皮膚疾患研究の中核施設として、その研究成果を全国に普及 ・東日本で数少ないバイオフィーム2室を完備した手術室を使用して年間200件を超える人工関節置換術を施行
秋田労災病院 (S29. 1) 250	16		○(脳・心疾患)															○大館市立総合病院(9.5km) ※地域がん診療連携拠点病院	・リハビリテーション医療について県内唯一の専門病院であり、運動浴・温泉療法を実施 ・「せき損・腰椎センター」設置し、地域のせき損患者を受入れ ・大館・鹿角医療圏で唯一の障害者病棟保有病院、施設等対応困難な肢体不自由障害者を受入 ・麻痺患者に対する機能的電気刺激の治療も実施し、地域から頼られる存在
福島労災病院 (S30. 5) 406	33		○(職場復帰リ)															○いわき市立総合磐城共立病院(0.4km) ※地域医療支援病院	・地域がん診療連携拠点病院として、リニアック(放射線治療機器)を設置 ・放射線測定のための機器を整備し、放射能被曝担当病院で東京電力福島第一並びに第二原子力発電所と「放射線物質による汚染を伴う傷病者の診療に関する覚書」を締結し、定期的に開催される関係機関、地域住民が参加する原子力防災訓練に参加し、医療処置訓練などを実施 ・地域医療計画において「第二次救急医療機関」の指定を受けいわき市の輪番制に参加、福島県救急医療情報システムに協力 ・福島臨海工業地帯及び利根川流域における産業医療のセンター病院 ・勤労者の専門センターとして「背椎・腰椎センター」を設置
鹿島労災病院 (S56. 5) 300	23		○(メンタル)	○														○神栖済生会病院(11.5km)	・メンタルヘルス・和漢診療センターを設置し、ストレス性疾患、勤労女性特有の疾患、痛み、しびれを伴う諸疾患に対応 ・昭和57年の鹿島臨海工業地帯で発生した重油脱装置の爆発事故への対応により地域からの信頼を高め、平成11年の東海村臨界事故に際しては、健診についての医師団派遣など緊急医療にも実績を残し、災害拠点病院として指定 ・当地域は診療所が5カ所、療養型の病院が1カ所あるのみ、急性期を担える唯一の医療機関
千葉労災病院 (S40. 2) 400	88		○(せき損) ○(アスベスト) ○(両立支援(がん))	○														○帝京大学ちば総合医療センター	・せき損損傷、リハビリテーション、じん肺等の研究や治療に実績 ・アスベスト関連疾患に対応しており、検診のみでなく、医療従事者に対する研修や診断(読影)、治療に関する指導を行い、他の地域の医療機関からの診療依頼も受託 ・地域がん診療連携拠点病院として、リニアック(放射線治療機器)を設置、地域医療連携バス作成の中心病院 ・災害医療協力病院として災害拠点病院との連携の下にある
東京労災病院 (S24. 5) 400	73		○(両立支援(がん)) ○(アスベスト)	○	○													○財産法人東京都保健医療公社 ○大森赤十字病院(3.1km) ○大塚赤十字病院(3.1km) ○社会保険蒲田総合病院(2.5km)	・「職場復帰・治療と職業の両立支援(がん)」のセンター病院(労災疾病研究センター) ・広域災害時の緊急時患者受け入れ態勢を整備するとともに、羽田空港への災害時支援でも貢献 ・東京都脳卒中急性期医療・東京都二次救急医療を担う医療機関の指定

病院名 ()内は開設年月 承認病床数 (H24.6.1現在)	常勤医師数 H24.4.1現在	労災疾病等13分野医学研究における位置付け		セア ① ブロック センター	電話相談 勤労者の セア ② ブロック センター	地域保健医療計画における位置付け (H24.4.1現在)								がん 診療 連携 拠点 病院	災害 拠点 病院	概ね10km以内の主な公的病 院 (労災病院からの直線距離) ※太字は厚労省所管の国立病 院等	労災病院における特色			
		センター 病院	協力 病院			4.疾病				5.事業										
						がん	脳 卒中	筋 梗塞 心	糖 尿病	救 急	脳 急 性	入 浴 地	周 産 期					小 児		
関西労災病院 (S28.1) 642	107	○(産業中毒)	○(両立支援 がん)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	・産業中毒について、我が国唯一の臨床研究、健診、治療、リハビ リテーションを実施し、所属医師の研究論文が化学物質の曝露 による産業中毒分野で世界的に権威のある学術誌に掲載され、高 い評価を得ており、「化学物質の曝露による産業中毒」のセン ター病院(労災疾病研究センター) ・「職場復帰・治療と職業の両立支援(がん)」にも実績があ り、乳がんの治療においては圧倒的なシェアを持つ ・地域医療においても、重症治療部(ICU)と循環器重症室 (CCU)を有する阪神間の救急施設として貢献 ・兵庫県地域リハビリテーション連携指針に基づき圏域リハビリ テーション支援センター、兵庫県肝臓対策においては肝疾患専門 医療機関として指定 ・地域支援の観点から、地域の企業との連携を目的とした「関労 クラブ」を設立し、地域の勤労者医療に貢献	
神戸労災病院 (S39.7) 360	48	○(じん肺)	○(アスベスト)	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 社会保険神戸中央病院 (5.6km) ○神戸赤十字病院(1.7km) ※地域医療支援病院 ○国家公務員共済組合連合会 六甲病院(3.6km) ○神戸通信病院(0.3km)	・じん肺についての研究、高度専門的医療の提供に実績があり、 アスベスト疾患ブロックセンターを設置 ・有害業務従事による職業性疾患の早期発見と予防に早期から積 極的に取り組み ・脳疾患・心疾患・腰痛症に対する高度専門的医療の提供にも実 績 ・強みである整形外科(筋骨格系及び結合組織の疾患)対象患者 は、広域からの紹介も多く当院を含めた近隣3病院の中で約50% のシェアを占めており地域の疾病に対応できる急性期医療を担っ ている	
和歌山労災病院 (S41.6) 303	70	○(働く女性)	○(両立支援 糖尿病)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	・和歌山県立医科大学附属病院 (9.4km) ※県がん診療連携拠点病院 ○日本赤十字社和歌山医療セン ター(5.9km) ※地域医療支援病院 ※地域がん診療連携拠点病院 ○済生会和歌山病院(5.5km)	・「働く女性のためのメディカル・ケア」のセンター病院(労災 疾病研究センター) ・有機溶剤中毒、振動障害の予防、高度専門的医療を提供し勤労 者医療に大きな役割 ・地域医療計画において、脳卒中、急性心筋梗塞、骨折を含む各 種運動器疾患、糖尿病、小児救急、周産期医療のネットワークに おける高度・専門的治療実施医療機関として位置付け ・全県下を対象とした脳疾患救急医療を実施 ・地域支援の観点から、地域の企業との連携を目的とした「わろ うクラブ」を設立し、地域の勤労者医療に貢献
山陰労災病院 (S38.6) 383	65	○(振動障害)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	・F S B P測定機器や振動計測検査機器等特殊機器を保有 し、所属医師が行った「振動障害の客観的診断法としてのF S B Pの末梢循環障害の影響についての研究」は、国際振動障害カ ンファレンスで高い評価を得ており、「振動障害」のセンター病 院(労災疾病研究センター) ・地域医療においても、中枢神経、循環器、消化器、腎代謝、 骨・関節症等を専ら本柱とする山陰地域の中核病院として貢献 ・救急医療では西部圏における救急医療を担う二次救急医療機 関とされており、救急車搬送患者数は近隣病院の中で一番多く地 域の救急医療を担っている	
岡山労災病院 (S30.5) 363	55	○(アスベスト)	○(じん肺)	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	・所属医師が行った「日本におけるアスベストばく露による悪性 中皮腫の臨床像」、「石綿曝露による健康障害」は、米国臨床腫 瘍学会等でも高い評価を得、アスベストの治療、研究開発において 我が国をリードしており、「アスベスト関連疾患」のセンター病 院(労災疾病研究センター) ・じん肺、せき髄損傷、有機溶剤、鉛中毒、振動障害などの研 究、高度専門的医療の提供にも実績を有し、岡山市南部地区にお ける勤労者医療の中核病院 ・岡山県脳卒中医療体制に参加、急性期療養として脳卒中の診 断・治療及びリハビリテーションの役割を担う ・岡山県南東部の二次救急に参加するとともに内科及び小児科に ついて二次救急輪番制参加	
中国労災病院 (S30.5) 410	71	○(職場復帰リハ)	○(両立支援 がん)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	・整形外科疾患、脳・循環器疾患に対する急性期からの高度専門 的リハビリテーションを実施(中国地方有数のリハビリテーショ ン施設も保有) ・脳・循環器について高度専門的医療を提供し、過労死の予防や 早期社会復帰に向けた活動に実績 ・地域医療においても、救急に特色を有し、地域災害医療セン ターの指定 ・医療計画において「乳がん」「脳卒中」について急性期医療 を、「急性心筋梗塞」については急性期から回復期・再発予防ま でを、「周産期医療」については、比較的高度な医療を行う医療 機関として位置付け ・保有しているヘリポートを利用して広域搬送の拠点となる等、 災害圏の二次救急を担う位置付け	
山口労災病院 (S30.5) 313	44	○(職場復帰リハ)	○(両立支援 糖尿病)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	・リハビリテーション医療施設としては県内最高レベル、早期から メンタルヘルスケアを取り入れた手法を導入するなど先駆的な ・脳・循環器、メンタルヘルスについての研究、高度専門的医療 の提供についても実績 ・特殊健診のほか、胃の集団健診、超音波健診等県内全域にわた る健診活動を実施しており、地域の信頼を得るとともに、災害拠 点病院としても貢献	
香川労災病院 (S31.5) 394	61	○(メンタル)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	・「勤労者のメンタルヘルス」のセンター病院(労災疾病研究セ ンター) ・職場復帰のためのリハビリテーションについても先駆的に取り 組み、県下でも中心的存在 ・アスベスト関連疾患に対応しており、地域がん診療連携拠点病 院として、リニアク(放射線治療機器)を設置 ・香川県が設置する「石綿(アスベスト)疾患診療ネットワ ーク」において県内唯一の三次医療機関(中皮腫の診断、治療がで きるだけでなく、より専門的かつ指導的な拠点病院)として位置 ・香川県が進めている有機的な医療連携体系の中核的医療機関と して、地域連携クリニックバス(がん、脳卒中、急性心筋梗塞、 糖尿病)の導入を促進	
愛媛労災病院 (S31.6) 306	33	○(働く女性)	○(振動障害)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	・「働く女性のためのメディカル・ケア」のセンター病院(労災 疾病研究センター) ・勤労者のメンタルヘルス、働く女性のためのメディカルケア、 職業復帰のためのリハビリテーションに加えアスベスト関連疾患 とその対策に実績 ・難病を含む振動障害巡回健診などを実施し、振動障害に対する 専門的医療の提供に実績 ・ICUを持つ救急医療体制、リニアクを有し広範囲なガン治療 に対応など、東予地区の中核病院として地域医療に貢献 ・整形外科、外科、内科領域の職場復帰のための専門リハビリ テーションにも実績	

